

健康すいた21（第2次）中間評価管理シート（案）

分野
1

栄養・食生活

- 健康増進計画【分野1】
- 食育推進計画【分野1】

目標	おいしくバランスよく食事ができる										
	◆ 栄養や食生活についての正しい知識や情報を持つ。 ◆ 朝食の欠食を減らし、栄養バランスのよい食事をする。										
進捗状況	評価指標		現状値 平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	中間評価 平成29年度 (2017年度)		目標値 平成32年度 (2020年度)	評価担当室課		
	①	朝食を抜くことが週3回以上ある人の割合	7.5%	7.3%	7.6%	7.8%	C	減少	保健センター		
	②	朝食を毎日食べる子どもの割合	小学6年生	96.5%	95.8%	96.1%	95.3%	C	100%	指導室	
			中学3年生	92.6%	93.4%	93.4%	92.7%	B	100%		
	③	食塩を多くとる傾向がある人の割合	男性	21.3%	20.2%	20.3%	20.2%	B	18.4%以下	保健センター	
			女性	5.5%	5.4%	5.5%	5.0%	B	3.9%以下		
	④	食生活において栄養バランスを重視する人の割合		57.4%	-	-	-	-	68.6%以上	-	
評価	評価	B	・保健師・栄養士等による健康相談や健康教育の場を活用し、欠食が望ましくないことや、減塩や栄養バランスを重視することの大切さについて伝えてきました。欠食については横ばい、減塩についてはやや減少しており、引き続き啓発の場面を増やしていきたい。 ・「朝食を毎日食べる子どもの割合」については過去3年間の数値と比較しても、向上しているとは言い難い。食育等で朝食の重要性について指導しているが、5%（40人学級でクラスあたり2人）程度の児童・生徒の改善が思うように進んでいない。								
取組方向	今後の方向性										